

市立長浜病院は創立80周年

市立長浜病院 地域医療連携だより

令和6年11月1日号

No.236

理念

地域住民の健康を守るため、
「人中心の医療」を発展させ、
地域完結型の医療を推進します。

市立長浜病院

患者総合支援センター 地域医療連携室

救急告示病院 地域がん診療連携拠点病院 がんゲノム医療連携病院
地域医療支援病院 日本医療機能評価機構認定病院 厚生労働省臨床研修指定病院



謹啓 時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は当院の運営に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。11月の外来診察担当医師表を別添資料でお届けいたしますので、ご査収ください。 敬白

もっと市民に愛される病院へ 呼吸ケアサポートチームの地域活動

市立長浜病院 臨床工学技術科、呼吸ケアサポートチーム（RST）草野信悟

当院の呼吸ケアサポートチーム・RSTチームは、院外活動として湖北医療圏域内にあるご自宅や施設に出向き、医療機器を使用されている方へ医療ケア・サービスや情報の提供を行っています。在宅で医療機器を使用している患者様・ご家族様の不安を少しでも軽減するために、地域の開業医の先生方や訪問看護ステーションのスタッフの方と協力し行っています。この活動は全国的にも類を見ない「いつでも支援を行える体制」として、今年で6年目となります。相談件数は年々増加しており、内容は、機器の設定や調整、呼吸に纏わる相談など多岐にわたり、排痰訓練や呼吸リハビリテーションなど病院で行っていることを、できるだけ在宅でも実現できるように指導も行っています。また、機器による皮膚のトラブル（MDRPU）や呼吸ケアなどには専門の認定看護師が同行しアドバイスをさせていただいています。

私達は、医療と機器の専門家であり、最新の情報や関連デバイスの知識を持っており、この強みを活かして、今後も地域に還元していきます。

当院のRSTチームが全力でサポートいたしますので、お気軽にご相談してください。

お問合せ・ご連絡はこちらまで



対象者：①当院から医療機器を導入したケース
②かかりつけ医から紹介されたケース

対応内容：①機器の設定や調整

②呼吸に纏わる相談

③機器による皮膚トラブル（MDRPU）等

連絡方法：①家人→開業医→当院RSTチーム（ME担当者）

②訪問看護ST→当院RSTチーム（ME担当者）

※②の場合はかかりつけ医にご相談のうえ、お願いします。

連絡先：市立長浜病院（代）0749-68-2300

RSTチーム（ME担当 草野）



ご利用対象は、湖北医療圏域内としております。

医師の異動(11月)

■着任(令和6年11月 1日付)

ありません

■退職(令和6年10月31日付)

歯科・歯科口腔外科部長 山田 理浩

生涯教育研修会を開催します

第344回 開放型病床生涯教育研修会 兼 第124回市立長浜病院CPC

日時 12月5日(木) 18時～19時 (17時30分から受付開始)

会場 当院本館2階 講堂 (今回、Web配信はありません。)

テーマ 呼吸不全等を認め、急激な経過を辿った一例

演者 星野彰太郎先生 当院臨床研修医 司会 森田善方先生 当院診療局長補佐・腎臓代謝内科責任部長

病理 黒澤学先生 当院病理診断科責任部長

申込み締切り 11月27日(水)

申込み方法等 別紙チラシを参照ください。 問合せ 地域医療連携室 堀江 TEL 68-2300(代表)

もっと市民に愛される病院へ

びょういんの参観日

11月30日(土)に、今年6月に創立80周年を迎えた当院の記念事業のラストとして「びょういんの参観日～知ってほしい長浜病院ってこんなところ～」と「創立80周年記念講演～市立長浜病院の歴史～」「ERAS®認定記念セミナー」を開催します。

びょういんの参観日

日時 令和6年11月30日(土) 10時～12時30分

内容 体験ブース(整理券配布方式)

○草細工でオリジナルストラップを作ろう！(作業療法体験)

○キッズファーマシー(薬剤師の調剤体験)

○親子で楽しく健診体験 ○やってみよう手洗い！

○知ってますか？臨床検査技師のお仕事体験

○未来ナースの看護塾

☆気にしていますか？目の健康、見え方体験

☆子どもの歯磨きミニ講座 (☆印は整理券不要)



見学コース(Web予約が必要)

○ドキドキ手術室探検隊！ ○診療放射線技師になってみよう！

展示コーナー(入場自由)

★栄養科ってこんなところ ★のぞいてみよう！働く車、救急車

★あなたの大切なひとへ～ひとことメッセージ～

詳細は、当院ホームページをご覧ください。

創立80周年記念講演・セミナーをびょういんの参観日と同日開催

創立80周年記念講演

令和6年11月30日(土) 10時10分受付開始

開演 10時30分 講師 琴浦良彦 名誉院長

終演後

ERAS®認定記念セミナー



編集後記

当院10月のホスピス緩和ケア週間PRで配置されていたパンフレットに「もしものときに、どうしたいか」は、変わっていくことがある。(厚生労働省 人生会議)というコピー。職種や人が変われば。「人中心の医療」当院は、患者さんに寄り添えるよう注力していきます。RSTの活動も息長く。

